

シティプロモーションアワード 2021 受賞自治体事例紹介

自治体名	尼崎市
担当部局(担当課)	総合政策局 政策部 広報課
連絡先メールアドレス	ama-koho2@city.amagasaki.hyogo.jp
事例概要(文字数自由・図表等記載自由)	
<p>1 シティプロモーション事業に取り組む背景及び経過</p> <p>兵庫県尼崎市は、かつては阪神工業地帯の中核都市として成長してきた一方で大気汚染などの公害問題を経験してきました。公害問題は市民、事業者、行政の取組により改善されていますが、過去の「公害のまち」というイメージや犯罪が多くガラが悪いというイメージが根強く残っています。また、市内には、まちの良さを実感し、居住継続の意向が高い人もいますが、過去のマイナスイメージや実態として残る治安や学校教育などの課題が影響し、子育てファミリー世帯を中心に人口が減少している状況が続いていました。</p> <p>まちの活力の維持、向上を図っていくためには、賑わいをもたらす交流人口や活動人口、子育てファミリー世帯を中心とした人口を増やしていくことが重要ですが、尼崎市では、単に人口を増やすだけでなく、まちの課題解決も含めてまちそのものの魅力を高め、まずはまちに住んでいる人々にまちのことを好きになってもらう必要があると考え、平成24年度から「尼崎版シティプロモーション(あまらぶ大作戦)」をスタートさせました。</p> <p>2 シティプロモーション事業の目的</p> <p>【尼崎市を好きな人(=あまらぶな人)があふれるまちへ】</p> <p>「そのまちを好きな人と出会うことが、そのまちを好きな人を増やすことにつながる。」という考えのもと、単に尼崎で暮らす人を増やすだけでなく、市内外の本市に関わりを持つ全ての人が、まちに対する「誇り」や「愛着」を感じ、まちの一員として、まちの魅力を伝えたり、活動に参加する「あまらぶな人」があふれるまちを目指しています。</p> <p>3 シティプロモーション事業の成果</p> <p>まちの課題解決・魅力向上を重視し、治安の改善や学力の向上などに取り組んできた結果、市のイメージが大幅に向上(市のイメージが良くなったと回答した市民の割合:2013年 32%→2020年 57%)、尼崎市のことをおすすめしたい市民も増加(地域推奨意欲※市民アンケート結果を数値化した独自指標:2017年 24.5→2020年=37.5)、人口も9年ぶりに増加(2018年)しました。</p> <p>今後も、市民や事業者などの皆様と共に、まちの魅力を高め、あまらぶな人を増やすシティプロモーションに取り組んでいきます。</p>	
資料等参考になるウェブサイト等の URL (複数可)	
<a href="https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/si_kangae/si_keikaku/1024063/index.html">https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/si_kangae/si_keikaku/1024063/index.html</a>	
シティプロモーションアワード受賞について、貴自治体ウェブサイトあるいは報道機関等による紹介があった場合は、当該記事の URL (複数可)	
<a href="https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/si_kangae/si_keikaku/1024063/1026889.html">https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/si_kangae/si_keikaku/1024063/1026889.html</a>	

(必要に応じて、記入する枠を拡大してください)